

「新しい利用の在り方推進」に係るバックデータ一覧

2. 社会環境の特性

(1) 観光動向

表1：近畿2府5県の観光客入込状況（平成10(1998)年～平成19(2007)年）（本編：図1-2-1）

（単位：人）

年	三重県 ¹⁾	奈良県 ²⁾	滋賀県 ³⁾	京都府 ⁴⁾	兵庫県 ⁵⁾	大阪府 ⁶⁾	和歌山県 ⁷⁾
平成10(1998)年	44,738,000	36,081,500	42,706,900	60,302,849	127,129,000	127,940,000	29,281,433
平成11(1999)年	45,402,000	35,363,200	42,794,200	61,025,504	122,648,000	133,310,000	29,679,926
平成12(2000)年	43,293,000	35,355,400	42,712,200	62,860,071	123,778,000	134,230,000	29,761,053
平成13(2001)年	42,577,000	35,488,000	43,994,800	63,955,367	119,178,000	139,820,000	30,260,274
平成14(2002)年	42,854,000	35,489,600	43,993,000	65,216,048	123,357,000	137,520,000	30,182,307
平成15(2003)年	43,069,000	35,069,600	42,292,000	67,034,007	121,675,000	140,550,000	29,369,251
平成16(2004)年	43,964,000	34,265,300	43,681,900	68,655,506	124,035,000	139,430,000	30,890,716
平成17(2005)年	31,486,000	34,290,300	43,119,000	70,878,434	126,681,000	139,950,000	30,408,533
平成18(2006)年	32,923,000	35,001,900	46,502,600	72,602,883	133,276,000	143,100,000	30,642,811
平成19(2007)年	33,975,000	35,301,600	46,664,800	—	132,131,000	143,660,000	32,082,544

出典：1) 三重県「三重県年統計表」

2) 滋賀県「平成19年 滋賀県観光入込客統計調査書」

3) 京都府「平成13年京都府統計書（平成15年刊行）」及び、「平成18年京都府統計書（平成20年刊行）」

4) 兵庫県「平成16年度 兵庫県観光客動態調査報告書」及び、「平成19年度 観光客動態調査結果（速報）」

5) 大阪府「平成19年度版 大阪府観光統計調査報告書」

6) 奈良県「平成19年奈良県観光客動態調査報告書」

7) 和歌山県「平成19年 和歌山県観光客動態調査報告書」

表2：奈良県内周辺地域の観光入込客数の推移（平成2(1990)年～19(2007)年）（本編：図1-2-2）

（単位：人）

年	大台ヶ原 ¹⁾	吉野山 ²⁾	大峰山北部 ²⁾	大峰山南部 ²⁾	奈良県合計 ²⁾
平成2(1990)年	116,000	743,000	332,000	106,000	37,950,000
平成3(1991)年	237,000	785,000	342,000	107,000	38,291,000
平成4(1992)年	163,000	799,000	356,000	111,000	38,710,000
平成5(1993)年	252,000	804,000	351,000	114,000	38,364,600
平成6(1994)年	273,000	820,000	554,000	111,000	38,454,600
平成7(1995)年	322,000	827,000	632,000	103,000	37,389,200
平成8(1996)年	312,000	877,000	645,000	113,000	37,808,600
平成9(1997)年	302,000	901,000	817,000	280,000	37,112,400
平成10(1998)年	243,000	852,000	1,047,000	257,000	36,081,500
平成11(1999)年	258,000	927,000	933,000	308,000	35,363,200
平成12(2000)年	223,000	954,000	841,000	295,000	35,355,400
平成13(2001)年	247,000	1,000,000	855,000	354,000	35,488,000
平成14(2002)年	252,000	987,000	878,000	350,000	35,489,600
平成15(2003)年	241,000	1,011,000	817,000	263,000	35,069,600
平成16(2004)年	156,000	1,095,000	780,000	242,000	34,265,300
平成17(2005)年	193,000	1,178,000	764,000	221,000	34,290,300
平成18(2006)年	201,000	1,151,000	773,000	198,000	35,001,900
平成19(2007)年	184,000	1,134,000	690,000	184,000	35,301,600

出典：1) 大台ヶ原ビジターセンター調

2) 奈良県「平成19年奈良県観光客動態調査報告書」

表3：国立公園及び、大台ヶ原の利用者数の推移（昭和46(1971)年～平成18(2006)年）（本編：図1-2-3）

（単位：人）

年	大台ヶ原 利用者数 ¹⁾	吉野熊野国立公園 利用者数 ²⁾	山陰海岸国立公園 利用者数 ²⁾	国立公園（全国） 利用者数 ²⁾
昭和46(1971)年	115,000	11,510,000	5,470,000	303,600,000
昭和47(1972)年	122,000	11,220,000	6,320,000	318,690,000
昭和48(1973)年	159,000	11,650,000	6,760,000	338,090,000
昭和49(1974)年	126,000	11,940,000	7,360,000	337,650,000
昭和50(1975)年	123,000	10,860,000	7,060,000	325,290,000
昭和51(1976)年	114,000	10,930,000	7,030,000	320,610,000
昭和52(1977)年	129,000	10,090,000	7,210,000	316,270,000
昭和53(1978)年	118,000	8,090,000	7,720,000	317,700,000
昭和54(1979)年	99,000	7,940,000	6,970,000	323,450,000
昭和55(1980)年	61,000	7,610,000	6,230,000	310,820,000
昭和56(1981)年	102,000	7,920,000	6,930,000	323,680,000
昭和57(1982)年	64,000	7,720,000	6,760,000	323,130,000
昭和58(1983)年	104,000	7,450,000	6,520,000	323,650,000
昭和59(1984)年	124,000	7,640,000	6,660,000	342,490,000
昭和60(1985)年	111,000	7,630,000	6,920,000	352,610,000
昭和61(1986)年	127,000	7,980,000	7,040,000	362,520,000
昭和62(1987)年	101,000	8,020,000	7,050,000	371,030,000
昭和63(1988)年	100,000	7,350,000	6,890,000	375,460,000
平成元(1989)年	110,000	7,610,000	7,180,000	386,860,000
平成2(1990)年	116,000	7,980,000	7,000,000	407,150,000
平成3(1991)年	237,000	8,350,000	7,130,000	415,960,000
平成4(1992)年	163,000	8,760,000	7,200,000	413,020,000
平成5(1993)年	252,000	8,300,000	6,970,000	389,920,000
平成6(1994)年	273,000	8,360,000	8,410,000	408,280,000
平成7(1995)年	322,000	8,730,000	7,540,000	391,070,000
平成8(1996)年	312,000	8,960,000	7,840,000	395,740,000
平成9(1997)年	302,000	9,033,000	7,265,000	385,479,000
平成10(1998)年	243,000	8,350,000	6,768,000	381,017,000
平成11(1999)年	258,000	9,450,000	6,420,000	381,560,000
平成12(2000)年	223,000	8,627,000	6,906,000	366,363,000
平成13(2001)年	247,000	8,380,000	6,840,000	368,000,000
平成14(2002)年	252,000	8,350,000	6,780,000	369,550,000
平成15(2003)年	241,000	7,980,000	6,080,000	357,920,000
平成16(2004)年	156,000	8,540,000	6,120,000	351,350,000
平成17(2005)年	193,000	8,920,000	5,660,000	351,840,000
平成18(2006)年	201,000	8,610,000	5,840,000	352,780,000

出典：1) 大台ヶ原ビジターセンター調
2) 環境省「自然公園等利用者数調」

(3) 人口

表4：近畿2府5県の国勢調査人口の推移（本編：図1-2-5）

(単位：人)

年	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率(%) ¹⁾
昭和55(1980)年	5,058,470	14,250,125	1,881,872	21,190,467	8.9
昭和60(1985)年	4,693,858	14,960,167	2,162,704	21,816,729	9.9
平成2(1990)年	3,972,041	15,633,650	2,527,162	22,132,853	11.4
平成7(1995)年	3,534,452	15,833,148	3,070,875	22,438,475	13.7
平成12(2000)年	3,317,069	15,611,365	3,746,702	22,675,136	16.5
平成17(2005)年	3,169,907	15,031,437	4,456,198	22,657,542	19.7

注1) 高齢化率は、総人口に占める高齢人口(65歳以上)の比率を示す。

出典：総務省「平成17年国勢調査」

表5：上北山村の国勢調査人口の推移（本編：図1-2-6）

(単位：人)

年	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率(%) ¹⁾
昭和55(1980)年	227	744	184	1,155	15.9
昭和60(1985)年	189	732	202	1,123	18.0
平成2(1990)年	175	630	241	1,046	23.0
平成7(1995)年	148	608	267	1,023	26.1
平成12(2000)年	109	540	266	915	29.1
平成17(2005)年	77	446	279	802	34.8

注1) 高齢化率は、総人口に占める高齢人口(65歳以上)の比率を示す。

出典：総務省「平成17年国勢調査」

表6：川上村の国勢調査人口の推移（本編：図1-2-7）

(単位：人)

年	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率(%) ¹⁾
昭和55(1980)年	776	2,701	668	4,145	16.1
昭和60(1985)年	533	2,231	717	3,481	20.6
平成2(1990)年	393	1,880	820	3,093	26.5
平成7(1995)年	292	1,595	934	2,821	33.1
平成12(2000)年	220	1,339	999	2,558	39.1
平成17(2005)年	144	941	960	2,045	46.9

注1) 高齢化率は、総人口に占める高齢人口(65歳以上)の比率を示す。

出典：総務省「平成17年国勢調査」

表7：大台町の国勢調査人口の推移（図1-2-8）

(単位：人)

年	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率(%) ²⁾
昭和55(1980)年	2,559	8,420	2,193	13,172	16.6
昭和60(1985)年	2,334	8,253	2,395	12,982	18.4
平成2(1990)年	1,868	7,617	2,659	12,144	21.9
平成7(1995)年	1,573	6,999	3,186	11,758	27.1
平成12(2000)年	1,379	6,555	3,465	11,399	30.4
平成17(2005)年	1,290	6,147	3,662	11,099	33.0

注1) 各数値は、旧大台町地域と旧宮川村地域の合計値。

注2) 高齢化率は、総人口に占める高齢人口(65歳以上)の比率を示す。

出典：総務省「平成17年国勢調査」

第3章 対象区域内の現状と課題

3. 利用の現状と課題

表8：全国の国立公園と大台ヶ原の利用者数の推移（昭和25年～平成20年）（本編：図3-3-1）

（単位：人）

年	国立公園（全国） 利用者数 ¹⁾	大台ヶ原 利用者数 ^{2) 3)}	年	国立公園（全国） 利用者数 ¹⁾	大台ヶ原 利用者数 ^{2) 3)}
昭和25(1950)年	21,795,000		昭和55(1980)年	310,820,000	61,000
昭和26(1951)年	29,572,000		昭和56(1981)年	323,680,000	102,000
昭和27(1952)年	35,870,000		昭和57(1982)年	323,130,000	64,000
昭和28(1953)年	39,190,000		昭和58(1983)年	323,650,000	104,000
昭和29(1954)年	41,951,000		昭和59(1984)年	342,490,000	124,000
昭和30(1955)年	47,158,000		昭和60(1985)年	352,610,000	111,000
昭和31(1956)年	58,564,000		昭和61(1986)年	362,520,000	127,000
昭和32(1957)年	64,516,000		昭和62(1987)年	371,030,000	101,000
昭和33(1958)年	68,504,000	15,000	昭和63(1988)年	375,460,000	100,000
昭和34(1959)年	77,963,000	15,000	平成元(1989)年	386,860,000	110,000
昭和35(1960)年	90,163,000	12,000	平成2(1990)年	407,150,000	116,000
昭和36(1961)年	109,193,000	46,000	平成3(1991)年	415,960,000	237,000
昭和37(1962)年	124,490,000	42,000	平成4(1992)年	413,020,000	163,000
昭和38(1963)年	144,641,000		平成5(1993)年	389,920,000	252,000
昭和39(1964)年	163,819,000	61,700	平成6(1994)年	408,280,000	273,000
昭和40(1965)年	189,260,000	65,400	平成7(1995)年	391,070,000	322,000
昭和41(1966)年	202,119,000	67,000	平成8(1996)年	385,740,000	312,000
昭和42(1967)年	218,845,000	89,000	平成9(1997)年	385,480,000	302,000
昭和43(1968)年	250,671,000	96,000	平成10(1998)年	381,020,000	243,000
昭和44(1969)年	269,814,000	90,000	平成11(1999)年	381,560,000	258,000
昭和45(1970)年	284,574,000	109,000	平成12(2000)年	366,363,000	223,000
昭和46(1971)年	303,600,000	115,000	平成13(2001)年	368,000,000	247,000
昭和47(1972)年	318,690,000	122,000	平成14(2002)年	369,547,000	252,000
昭和48(1973)年	338,090,000	159,000	平成15(2003)年	357,923,000	241,000
昭和49(1974)年	337,450,000	126,000	平成16(2004)年	351,350,000	156,000
昭和50(1975)年	325,290,000	123,000	平成17(2005)年	351,837,000	193,000
昭和51(1976)年	320,610,000	114,000	平成18(2006)年	352,769,000	201,000
昭和52(1977)年	316,270,000	129,000	平成19(2007)年		184,000
昭和53(1978)年	317,700,000	118,000	平成20(2008)年		147,000
昭和54(1979)年	323,450,000	99,000			

出典：1) 環境省「自然公園等利用者数調」

2) 近畿圏整備本部「三重・奈良・和歌山3県山岳地域開発の現況と問題点（京都大学3県山岳地域調査委員会）（昭和40年4月）」（昭和33(1958)年～昭和37(1962)年）

3) 大台ヶ原ビジターセンター調（昭和39(1964)年～平成20(2008)年）

表9：西大台地区の利用者数の推移（本編：図3-3-2）

（単位：人）

年	月	入山者数	年	月	入山者数
平成17(2005)年	4月	80	平成19(2007)年	4月	166
	5月	1,134		5月	1,242
	6月	409		6月	1,060
	7月	373		7月	1,967
	8月	546		8月	5,550
	9月	586		9月	131
	10月	1,321		10月	299
	11月	647		11月	175
平成18(2006)年	4月	179	平成20(2008)年	4月	65
	5月	712		5月	222
	6月	390		6月	194
	7月	552		7月	113
	8月	884		8月	157
	9月	434		9月	106
	10月	1,439		10月	301
	11月	656		11月	241

注1）大台ヶ原は各年おおよそ4月20日前後から11月末までが開山期であり、それ以外はドライブウェイが閉鎖されている（各数値は、開山期の月ごとの入山者数の合計値を示す）。

出典：入下山者カウンター調査

表10：入込台数と車種の推移（平成5(1993)年～平成20(2008)年）（本編：図3-3-3）

（単位：台）

年	観光バス	乗用車	二輪車	総数
平成5(1993)年	707	24,823	2,090	27,620
平成6(1994)年	787	29,742	2,364	32,893
平成7(1995)年	1,008	30,999	1,789	33,796
平成8(1996)年	1,063	29,663	1,824	32,550
平成9(1997)年	889	29,066	1,552	31,507
平成10(1998)年	983	22,443	1,308	24,734
平成11(1999)年	853	24,619	1,624	27,096
平成12(2000)年	618	22,888	870	24,376
平成13(2001)年	868	24,804	1,548	27,220
平成14(2002)年	765	25,596	1,350	27,711
平成15(2003)年	792	24,329	1,590	26,711
平成16(2004)年	437	15,881	1,249	17,567
平成17(2005)年	468	19,856	1,468	21,792
平成18(2006)年	492	20,619	1,955	23,066
平成19(2007)年	618	18,352	2,127	21,097
平成20(2008)年	429	14,870	1,741	17,040

出典：大台ヶ原ビジターセンター調

表 11 : 月ごとの利用者数 (平成 5(1993)年~平成 20(2008)年) (本編 : 図 3-3-6)

(単位 : 人)

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
平成 5(1993)年	5,168	38,438	19,210	16,166	45,197	26,237	72,004	32,405	254,822
平成 6(1994)年	7,251	47,172	19,015	27,099	57,900	30,681	75,160	38,427	302,704
平成 7(1995)年	2,209	40,011	19,480	27,835	81,444	21,480	86,028	43,510	321,995
平成 8(1996)年	10,032	42,319	16,743	28,666	62,546	36,425	78,859	36,636	312,223
平成 9(1997)年	9,347	41,882	18,611	18,225	49,762	17,561	105,776	38,320	299,482
平成 10(1998)年	10,270	37,268	9,721	23,953	48,623	20,315	53,046	40,075	243,269
平成 11(1999)年	7,157	50,129	13,496	22,230	31,419	18,635	78,070	36,992	258,127
平成 12(2000)年	6,115	36,917	14,435	22,470	39,406	17,230	54,792	31,383	222,747
平成 13(2001)年	4,260	37,838	18,334	30,742	40,193	28,013	63,341	24,540	247,258
平成 14(2002)年	10,591	42,368	19,440	17,725	27,537	27,481	89,630	16,743	251,514
平成 15(2003)年	7,442	33,755	14,584	14,305	31,540	32,480	80,253	26,789	241,146
平成 16(2004)年	7,250	30,727	12,617	27,396	8,799	11,693	33,634	23,614	155,728
平成 17(2005)年	6,416	38,097	15,061	15,368	24,346	18,804	41,354	33,163	192,606
平成 18(2006)年	4,163	28,607	12,404	14,458	29,576	18,592	62,430	30,575	200,804
平成 19(2007)年	7,151	31,983	14,564	14,743	39,827	15,551	39,426	20,475	183,720
平成 20(2008)年	4,440	20,274	8,960	14,372	17,395	11,384	51,064	19,279	147,168
平均	6,829	37,361	15,417	20,984	39,719	22,035	66,554	30,808	239,707

出典 : 大台ヶ原ビジターセンター調

表 12：台数規模別にみた路肩駐車発生日数（平成 14(2002)年～平成 20(2008)年）（本編：図 3-3-7）

(単位：日)

年	月(日)	1～50 台	51～ 100台	101～ 150台	151～ 200台	201～ 300台	301～ 400台	401～ 500台	501台 ～
平成 14(2002)年	4月 18日～		1		1				
	5月	1	1	2	1	1	1		
	6月	3	1						
	7月		1	2					
	8月	3	2	1	1				
	9月	2		1	1				
	10月 ～11月 26日	6	3	4	1				4
平成 15(2003)年	4月 17日～	2							
	5月	2	1	1	1	1			
	6月		1						
	7月	1							
	8月	2	2						
	9月	4		2					1
	10月	4	3	2	2				1
11月	1	1				1		1	
平成 16(2004)年	4月 23日～								
	5月	3	2	1					
	6月		1						
	7月	1		1	1				
	8月								
	9月								
	10月		1	1	1	2			
11月		2	1						
平成 17(2005)年	4月 23日～	2							
	5月	4	1	1		1	1		
	6月	1							
	7月	2							
	8月	1							
	9月	1		1					
	10月	5	2	1		1			
11月	1	1	1	1	1				
平成 18(2006)年	4月 20日～	1							
	5月				3	1			
	6月								
	7月	2							
	8月	3	2						
	9月	1							
	10月	6	3	2	1	1	1	1	
11月				1		1		1	
平成 19(2007)年	4月 24日～			1					
	5月		2			2			
	6月								
	7月	1							
	8月	5	1	1					
	9月		1						
	10月	5	1		1			1	
11月		1				1			
平成 20(2008)年	4月 22日～								
	5月	1			1				
	6月								
	7月	1							
	8月								
	9月	1							
10月	2	2		1	1	2	1		
11月	1							1	

出典：大台ヶ原ビジターセンター調